

ピックアップ

野良猫の実情描く ドキュメント映画 「みんな生きている〜」

「野良猫のことをもっと知ってほしい！」

女性をテーマとした映画を自主製作している泉悦子

監督が、猫の実態を探るドキュメンタリー「みんな生きている〜飼い主のいない猫と暮らして」を製作した。

監督は9年前、娘が子猫を拾い育て始めたのをきっかけに野良猫を保護するようになり、人間社会のはざままで暮らす猫たちの実態や、それにかかわるさまざまな人々を知るようになった。

「多くの人は、周りで見かけた猫をかわいい、あるいは汚いと思っても、その一歩先のことは知らないのでは」

保護した猫たちが成長していく映像＝写真＝をベースに、野良猫とかかわる行政、命を救おうと奮闘する



ボランティアや獣医師、さらにはドイツ、アメリカの動物愛護施設までを訪ねていく。

「いち飼い主の目線でカメラを回した。動物と共生する国になるため、多くの人に見てほしい」

15、27日午前10時、3月5日午後6時30分、東京都中野区の「なかのZERO」で試写会を行う。その後、名古屋市など各地で上映予定。自主上映への貸し出しも行う。問い合わせはテス企画＝☎03 (5991) 3486。